

2021年4月8日発行 会報第1051号

今週のプログラム

(2021年4月8日 第1051回例会)

【ZOOM例会】

卓話： 「お花見例会」

担当：黒川 彰夫 親睦委員長

次週のプログラム

(2021年4月15日 第1052回例会)

【ZOOM例会】

卓話：弁護士への頼み方

何があったの？

担当：松田 親男 会員

第1050回例会 (2021年4月1日の記録)

<会長の時間>

山本 友亮 会長

皆様、こんばんは。ゲストスピーカー渡辺良機様、本日は当クラブの例会にご参加いただきまことにありがとうございます。後ほど、「言い値で買ってもらえるモノ作り」のタイトルでお話いただけるとの事、大変興味深く楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

ロータリーでは4月が「母子の健康月間」となっております。今月中にはこの月間についてもお話をさせていただければ、と思っております。

3月25日の朝日新聞「天声人語」に書かれていた話が大変おもしろかったのご披露致します。例の自民党二階幹事長の他山の石発言を皮肉った論であったのですが、落語家立川談四楼さんの著書『もっと声に出して笑える日本語』からの引用で、ある会社で社員を集めた決起集会があり、営業本部長が演説をした。

不況だが力を合わせようと声を張り上げ

「さあ、みんな一糸まとわぬ団結心で頑張ろう」

そして、その後 登壇した社長が

「諸君、もう後戻りはできないぞ」と言いつつ「すでに匙は投げられた」

と言ってしまったようです。

二階幹事長の「他山の石」発言がこのレベルの事であったのかどうかはコメントを差し控えます。また、文章の最後にはこのような方が政権政党の重鎮であり続けられるのも自民党の「一糸乱れぬ団結力」の賜物か、そして見ているこちらが「匙を投げたくなる」と結んでありました。この文章に対してもコメントは差し控えたいと思います。



<本日のビジター> 渡辺 良機様 (高尾会員ゲスト)

<出席報告> 高尾 修 SAA
会員数 (内出席免除会員 1名) 17名
本日の出席者数 13名
(内免除会員 0名)
(名誉会員 0名)
本日の出席率 81.25%

<ロータリーソング> 全会員
♪国歌 君が代♪
♪奉仕の理想♪
<本日のピアノ曲目> 近藤 美里さん
1. 幻想曲「さくら さくら」 平井 康三郎
2. 桜
3. 蒼いノクターン

<今月の誕生日> 6日 小山 富夫名誉会員

HAPPY BIRTHDAY !!

<幹事報告> 水本 徹 幹事

1. 本日、第4四半期会費請求書をレターケースに配布致しましたので、4月末日までにご納入の程、よろしくお願い致します。
2. RI 日本事務局より、4月の RI レートは \$1=¥110 と連絡がありました。
3. 米山梅吉記念館 館報を回覧致します。
4. 本日例会終了後、奥の席にて理事会を開催致しますので、理事・役員はご出席下さい。

<4月1日開催 理事会議事録>

① 4月の例会開催について

蔓延防止発令により、4月8日から5月6日まで ZOOM 例会 17:30~18:00 とする。
4月22日茶橋ガバナー補佐エレクト訪問も ZOOM 例会ご参加をお願いする。

② 会報用顔写真掲載について

会員にはアンケートにより確認。
ゲストについては、担当が都度確認する事とする。

③ 5月14日福島 21RC 創立 20周年式典出席について

正式案内が届いてから対応する。

④ その他

ZOOM 例会出席はメイクアップを有する。



<SAA 報告>

松田 親男副 SAA

スマイルボックス

なし

ラオス基金

なし

ロータリー財団

黒川会員 帯状疱疹後、神経痛に困っています。

高尾会員・相原会員 コメントなし

米山記念奨学会

藤田会員 4月にはいりました。暖かいですね！！

水本会員 孫、リツキサン投与の為、先週に続き本日より入院。早くよくなれ～

柳原会員 コロナは終わりません。

黒川会員 コロナはやっぱり第4波

木下会員 渡辺様、卓話宜しくお願い致します！

水島会員・相原会員・山本雅之会員 コメントなし

メイプル基金

藤田会員 渡辺様 本日宜しくお祈りします。

山本友亮会員 今日もお集まりいただき、ありがとうございます。

柳原会員 いつまでも、忙しいです。

松田会員 1週間断酒 本日健康診断結果が楽しみです。

黒川会員 渡辺様 本日はよろしくお祈り申し上げます。

《本日のお食事》



1. スモークサーモンの生春巻き
2. 牛すね肉のトマトスープ
3. スペアリブブラックビーンズ蒸し
4. 海鮮の春巻き
5. 小エビのチリソース煮
6. 白飯・ザーサイ
7. プリン



<卓話>

『言い値で買ってもらえるモノ作り』

渡辺 良機様

皆様こんばんは。東海バネ工業株式会社 顧問の渡辺良機でございます。

只今、高尾さんから過分なご紹介をいただきましたが、高尾さんをはじめ、藤田さん、水島さんとは深い縁がございます。皆様2代目、私も2代目で、これからは難しい舵取りを強いられる時代になりますので、ご子息が3代目を継がれるところをご苦労されるかもしれません。

創業者の息子でも娘婿でもない私が28才で入社し10年後創業者死去により引き継ぎました。

以来34年、“必死のパッチ”で

■「値引きしない」で買って頂けるバネづくり。

入社3ヶ月後に参加させて頂いたヨーロッパでの会社・工場の視察・研修でインスピレーションを受けました。ドイツやフランスでは職人の仕事を正しく評価し、従業員の技術や収入を守るために、製品の値引きをしないことを知りました。

■若者が押しかけて来る、社員が本気で仕事する会社づくり。

■高収益、高報酬の良い循環づくり。

それぞれに邁進し、2018年3月の株主総会を以て退任“できました”。

後を託せる“やれる奴”にフリーハンドで思うさまやらせるためには、創業者ご一族が相続なさっていた33%の株をどうしても買い戻させて貰わなければなりません。

万事解決し、東海バネはパブリックな会社になり、みんな生き生き仕事にはげんでいます。

従業員満足度を10%上げることによって会社の利益が上がります。

また、お話をさせていただく機会がありましたら、よろしくお願い致します。

